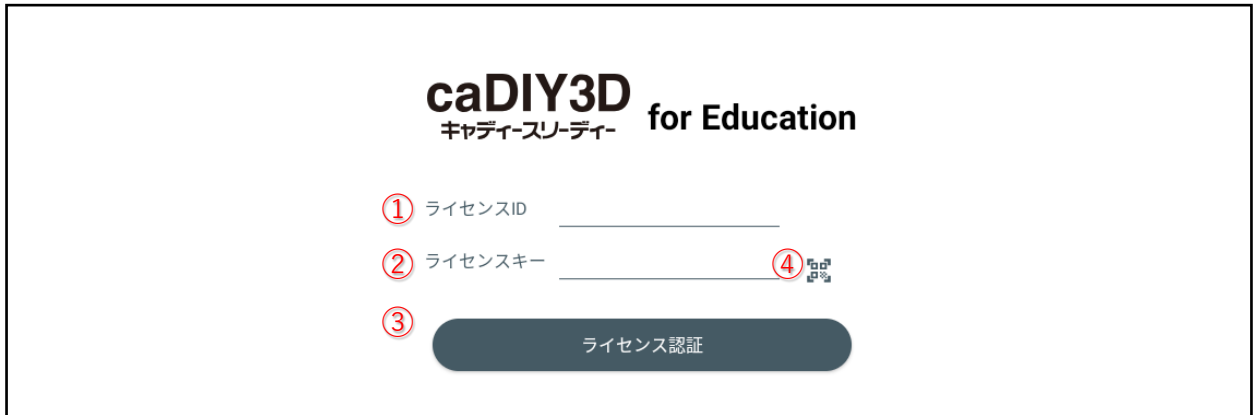
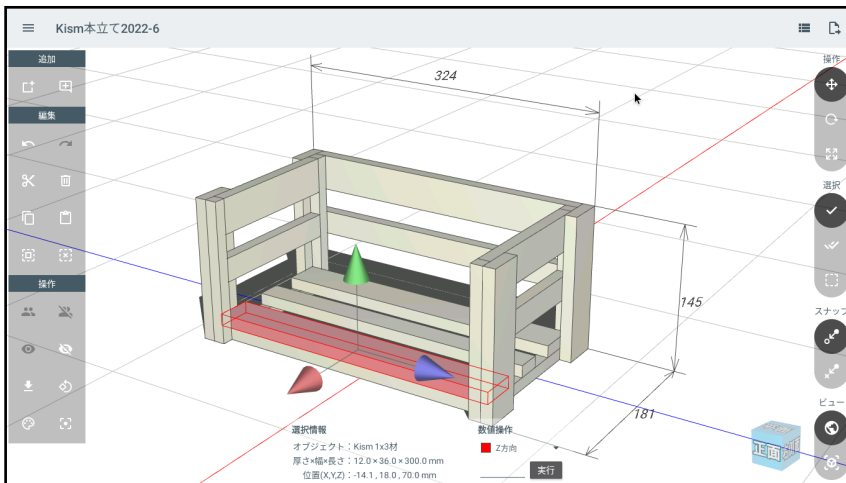


起動時の画面



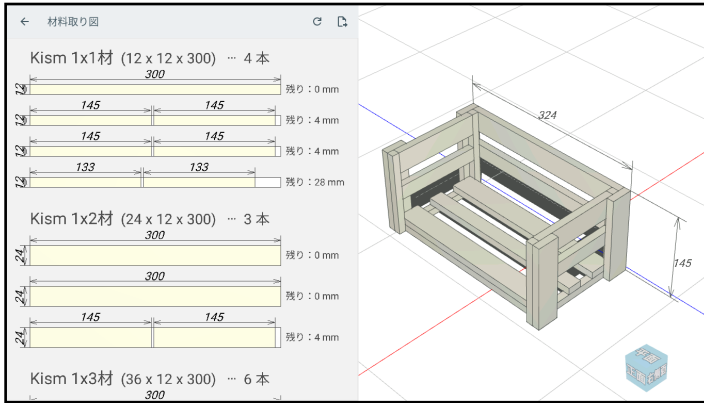
- | | |
|----------------|---|
| ① ライセンスID | 認証用のIDを入力してください。 |
| ② ライセンスキー | 認証用のキーを入力してください。 |
| ③ 認証ボタン | 認証をおこないます。認証が正しければ、アプリのメイン画面に移ります。 |
| ④ QRコード読み込みボタン | カメラを起動してQRコードを読み込み、ライセンスIDとライセンスキーを入力します。 |

メイン画面での操作方法



	タッチ操作	マウス操作
カメラ回転	一本指操作 (材料外をスワイプ)	右ボタンドラッグ操作
パン	二本指操作 (材料外をスワイプ)	ホイールボタンドラッグ操作
ズーム	二本指操作 (ピンチイン・ピンチアウト)	ホイール操作
材料選択	一本指操作 (材料をタップ)	左クリック
マニピュレータ操作	一本指操作 (マニピュレータをドラッグ)	マニピュレータを左ドラッグ

材料取り図画面での操作



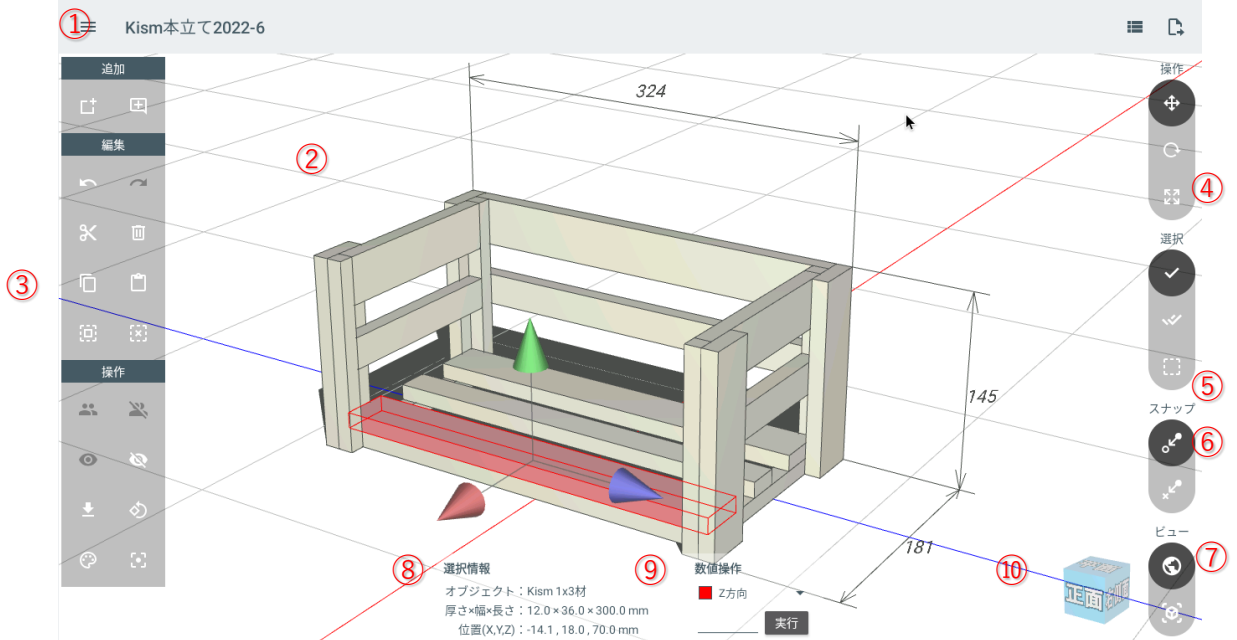
	タッチ操作	マウス操作
スクロール	一本指操作 (材料以外をスワイプ) 二本指操作 (スワイプ)	左ドラッグ操作 (材料以外の箇所) ホイールボタンドラッグ操作
ズーム	二本指操作 (ピンチイン・ピンチアウト)	ホイール操作
パーツ移動	一本指操作 (材料をスワイプ操作)	左ドラッグ
パーツ分離	一本指操作 (パーツを材料以外の箇所までスワイプ)	左ドラッグ

ファイルメニュー



- | | |
|-------------|---------------------------|
| ① 開く | 保存されている図面を選択し、開きます。 |
| ② 保存 | 現在の図面を保存します。 |
| ③ 別名で保存 | 現在の図面を別名で新たなファイルとして保存します。 |
| ④ 新規作成 | 現在の図面とは別に新規図面を作成します。 |
| ⑤ 場所を指定して開く | 場所を指定して図面を選択し、開きます。 |
| ⑥ 場所を指定して保存 | 場所を指定して現在の図面を保存します。 |
| ⑦ 設定 | 設定画面を開きます。 |
| ⑧ 製品情報 | 製品情報、ライセンス情報などの画面を開きます。 |
| ⑨ 他アプリへ共有 | 共有機能を使って、現在の図面を共有します。 |
| ⑩ アプリ終了 | アプリを終了します。 |

メイン画面



- | | |
|-------------|--|
| ① ツールバー | ファイルメニューや、図面のタイトルなどが表示されます。 |
| ② ワークスペース | 図面を設計する為の3D空間を表示します。
3D空間に表示されるグリッドを「床」と呼びます。 |
| ③ メインボタン | 各種操作のボタンが並びます。
大きく分けて「追加エリア」「編集エリア」「操作エリア」に分かれます。 |
| ④ 操作モード | ワークスペースで材料を操作する際のモードを切り替えます。 |
| ⑤ 選択モード | 材料の選択する方法を切り替えます。 |
| ⑥ スナップモード | スナップ処理のオンオフを切り替えます。 |
| ⑦ ビューモード | 奥行き感のある表示（パース）と、奥行き感のない表示（正射影）を切り替えます。 |
| ⑧ 情報表示 | 選択された材料の情報が表示されます。 |
| ⑨ 数値操作 | 移動量やサイズなど、数値で入力する場合にはここで指定します。 |
| ⑩ 方向ナビゲーション | 図面の現在の向きを表します。 |

ツールバー



- | | |
|------------|----------------------------------|
| ① ファイルメニュー | ファイルを開く、保存、共有などのファイルメニューを表示します。 |
| ② 作品タイトル | 図面の名称を表示します。新規の場合は「新規図面」と表示されます。 |
| ③ 材料取り図ボタン | 材料取り図を表示します。材料取り図画面に移ります。 |
| ④ 図面出力ボタン | 図面を出力します。図面出力画面に移ります。 |

メインボタン



追加エリア

- ① 材料追加ボタン 材料追加します。材料追加画面に移ります。
- ② 寸法線追加ボタン 寸法線を追加します。寸法線追加画面に移ります。

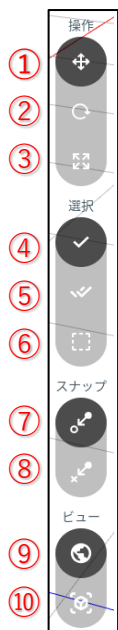
編集エリア

- ③ 元に戻すボタン 前回の操作内容をひとつ戻します。
- ④ やり直しボタン 元に戻すで戻した操作を再実行します。
- ⑤ 切り取りボタン 選択中の材料を切り取ります。切り取った材料は貼り付けで追加することができます。
- ⑥ 削除ボタン 選択中の材料を削除します。
- ⑦ コピーボタン 選択中の材料をクリップボードにコピーします。
- ⑧ 貼り付けボタン クリップボードにコピーした材料を図面に追加します。クリップボードにコピーした材料は何度でも追加できます。
- ⑨ 全選択ボタン 図面内で表示されている材料を全て選択します。
- ⑩ 選択解除ボタン 図面内のすべての材料の選択を解除します。

操作エリア

- ⑪ グループ化ボタン 選択中の材料をグループ化します。
- ⑫ グループ解除ボタン 選択中のグループ化された材料を解除します。
- ⑬ 表示ボタン 非表示になっている材料を表示します。
- ⑭ 非表示ボタン 選択中の材料を非表示にします。
(非表示になっても図面からは削除されません)
- ⑮ 床に置くボタン 選択中の材料の下端が床に接地するように移動します。
- ⑯ 回転リセットボタン 選択中の材料の回転を初期状態に戻します。
- ⑰ 色編集ボタン 選択中も材料の色を変更します。
- ⑱ 注視点移動ボタン 選択中のモデルが画面の中心になるようにカメラを移動します。

操作モード、選択モード、スナップモード、ビューモード



操作モード

- ① 移動モード 選択中の材料を移動する為のモード
- ② 回転モード 選択中の材料を回転する為のモード
- ③ サイズ変更モード 選択中の材料のサイズを変更する為のモード

選択モード

- ④ 単一選択モード 選択された材料が常の一つとなるモード。一つの材料だけを操作する場合に選択します。
- ⑤ 複数選択モード 複数の材料を選択できるモード。複数材料を同時に操作する場合に選択します。
- ⑥ 範囲選択モード 範囲を指定して、複数の材料を選択するモード。材料の選択をし終わったら、単一選択モードになります。

スナップモード

- ⑦ スナップモードON 移動モード、サイズ変更モードでスナップによる調整をします。
- ⑧ スナップモードOFF スナップによる調整をしません。

ビューモード

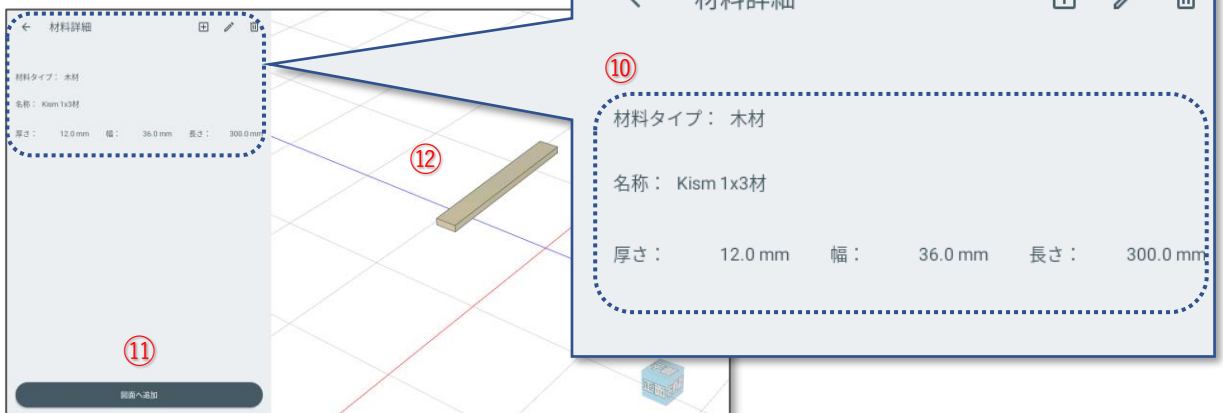
- ⑨ パースモード 図面に奥行き感のある(パース)モードで表示します。
- ⑩ 正射影モード 図面に奥行き感のない(正射影)モードで表示します。カメラは、正面、側面、平面など角度のない位置に限定されます。

材料追加画面

材料一覧

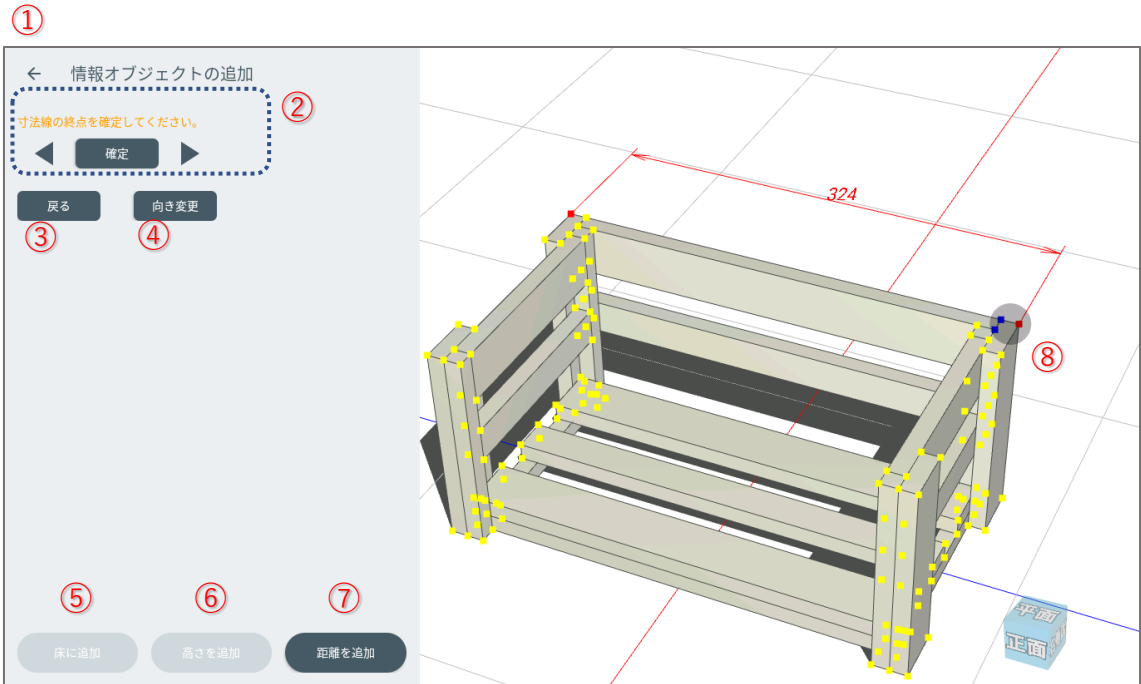


材料詳細 (追加画面)



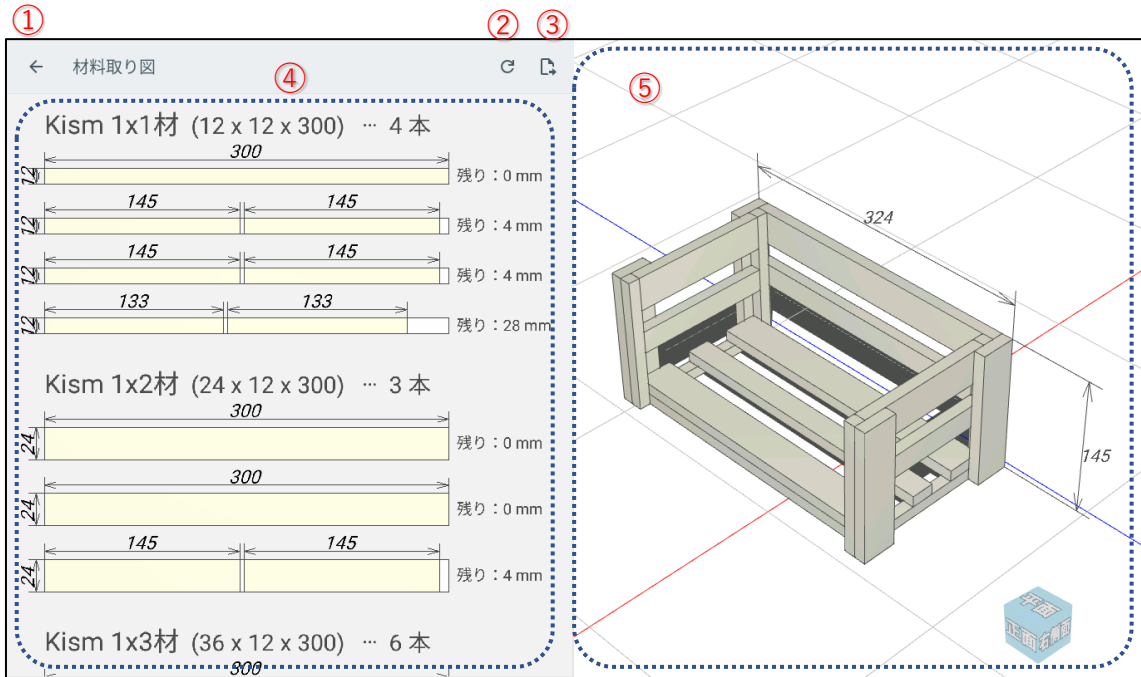
- ① 材料一覧の戻るボタン メイン画面に戻ります。
- ② 材料規格の追加 新しい材料規格を追加します。材料の新規登録画面に移ります。
- ③ 材料規格の検索 登録されている材料規格の中から目的の規格を文字検索します。
- ④ 材料規格タイプ 材料のタイプごとに材料規格を絞り込みます。すべてを選ぶと登録されているすべての材料規格がリスト表示されます。
- ⑤ 材料規格リスト 登録されている材料規格のリスト。リストからアイテムを選ぶと材料詳細画面に移ります。
- ⑥ 材料詳細の戻るボタン 材料一覧画面に戻ります。
- ⑦ 材料規格の追加 現在選択されている材料規格の情報を元に新しい材料規格を追加します。選択した材料の一部（幅や長さなど）を変更して新たに登録したい場合などに利用します。
- ⑧ 材料規格の編集 現在選択されている材料規格の情報を変更します。
- ⑨ 材料規格の削除 現在選択されている材料規格を削除します。削除後、材料一覧に戻ります。
- ⑩ 規格内容の表示 現在選択されている規格の内容を表示します。
- ⑪ 図面へ追加ボタン 現在選択されている材料規格で図面に材料を追加します。
- ⑫ プレビューエリア 現在選択されている材料のプレビューを表示します。カメラの移動、視点の操作などはできますが、材料を編集することはできません。

寸法線追加画面



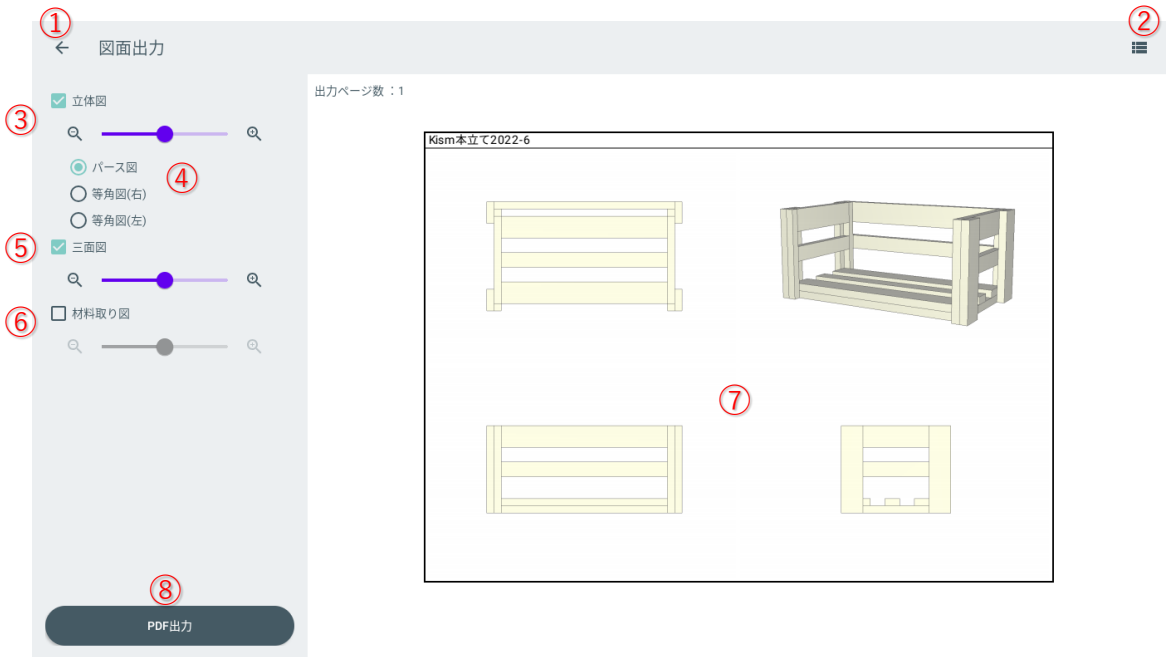
- ① 戻るボタン メイン画面に戻ります。
- ② 寸法線の候補点選択 (始点、終点) 候補点選択エリアでタッチした付近に複数の候補点（赤と青の点）があった場合に、◀ または ▶ で候補点（赤い点）を選択します。寸法線の始点、および終点を指定する際に表示されます。タッチした付近に候補点が一つ（赤い点のみ）の場合は候補点を確定します。
- ③ 戻るボタン 一つ前の状態に戻ります。（例えば、始点選択後に戻ると、始点選択前に戻ります）
- ④ 向き変更ボタン 寸法線の向きを変更します。タップする度に90°ずつ向きを変更します。
- ⑤ 床に追加ボタン 始点、終点が指定されていない場合に、床の上に他の材料同様に寸法線を追加します。
- ⑥ 高さを追加ボタン 始点を指定した際に有効になります。始点から床までの高さの寸法線を追加します。
- ⑦ 距離を追加ボタン 始点と終点を指定した際に有効になります。始点から終点までの距離の寸法線を追加します。
- ⑧ 候補点選択エリア 現在表示されている材料の候補点を黄色の点で表示します。エリアをタップすることで、タップ位置付近の候補点を選択します。また、カメラの移動、視点の操作などが可能です。

材料取り図画面



- | | |
|-------------|---|
| ① 戻るボタン | メイン画面に戻ります。 |
| ② 配置リセットボタン | 現在の木取り図配置をリセットして、自動で並べ直します。 |
| ③ 図面出力ボタン | 図面出力画面に移ります。 |
| ④ 材料取り図エリア | 設計に含まれる部品を材料取り図として表示します。
パーツをドラッグすると、材料取り図の組み換えなどが出来ます。パーツが無いエリアを1本指でスワイプすると材料取り図をスクロールできます。またピンチイン、ピンチアウトでズームすることができます。 |
| ⑤ プレビューエリア | 材料取り図エリアでパーツが選択されると対応したパーツを赤く強調表示します。
カメラの移動、視点の操作などは出来ませんが、材料を編集することは出来ません。 |

図面出力画面



- | | |
|----------------|---|
| ① 戻るボタン | メイン画面に戻ります。 |
| ② 木取り図ボタン | 木取り図を表示します。木取り図画面に移ります。 |
| ③ 立体図 出力チェック | 作品の立体図を図面として出力するかどうかを選択します。出力する場合は、④立体図形式選択で選ばれている形式で出力されます。 |
| ④ 立体図形式選択 | 立体図が出力されている設定の際に、どのような形式で出力するかを選びます。「パース図」を選ぶと奥行き感のある図を出力します。また、メイン画面の表示状態をそのまま出力します。「等角図（右）」を選ぶと、作品の右方向からみた等角図を出力します。「等角図（左）」を選ぶと、作品の左方向からみた等角図を出力します。 |
| ⑤ 三面図 出力チェック | 作品の三面図を図面として出力するかどうかを選択します。正面、平面、側面（第三角法による正投影図）を出力します。立体図出力チェックがチェックされている場合は、右上の領域に立体図が出力されます。 |
| ⑥ 材料取り図 出力チェック | 作品の材料取り図を出力するかどうかを選択します。 |
| ⑦ プレビューエリア | 現在の設定で出力される図面のプレビューを確認できます。 |
| ⑧ PDF出力ボタン | 現在の設定で図面をPDFとして出力します。共有先を選択する画面が表示されますので、Google ドライブなどを指定して、図面を出力してください。 |